

発行日H.25.2.8(金)

宜野座村教育委員会通信

2月号

やまびこ



発行者 宜野座村教育委員会 学校教育課 黛 智久

## 村内各学校の行事報告について

沖縄では、寒さと暖かさを繰り返し、日に日に春が訪れようとしています。今回は村内各学校の「3学期の大きな行事」の報告をします。

2月3日(日)松田小学校では学芸会を開催しました。今年度の学芸会「こちやまつり」は、晴天にも恵まれ、保護者・地域の方が数多く参観し、園児・児童に声援を送りました。

児童会スローガンを「心をひとつにとどけよう最高のパフォーマンス」とし、低学年は可愛らしく、高学年は迫力満点の演技で、会場は息をのむ程の雰囲気になりました。

幼稚園生：劇・音楽「十二支のおはなし」1年生ダンス：音楽「おもちゃの国へレッツゴー」2年生：舞踊劇「ないた赤オニ」3年生：伝統芸能「踊方：谷茶前」4年生：合唱奏「ともだちはいいもんだ」6年生：劇「杜子春」を演じ、観客の拍手喝采を受けました。

校長先生からは、「子どもたちの学芸会本番までのがんばりや、3・5年生に関しては、区長さんはじめ地域の方々の指導で、子どもたちが成長しました。」とのお話がありました。

また、保護者からは「全学年の子どもたちの一生懸命な姿に感動しました。地域の伝統芸能を取り入れ、とてもいいなーと思いました。」との声が聞かれました。

【松田小前村特派員】

【松田小】学芸会「こちやまつり」五年生組踊「本部大主」の様子



去った2月3日(日)学習発表会が開催されました。多数の来賓、地域のお年寄、保護者の皆さんが会場を埋め尽くし、会場中が熱気に包まれました。

幼稚園生から6年生まで、どの学年も舞台いっぱい一生懸命堂々たる演技が繰り広げられました。

かわいらしい歌や踊り、真剣で迫力のある演技や演奏に、会場からは満面の笑みと盛大な拍手が送られました。

最後に、「気球に乗ってどこまでも」「世界が一つになるまで」を全校園児と児童そして先生方、総勢265名が一つになって合唱し、元気な歌声を響かせました。

【宜野座小 宮城特派員】



## 【漢那小】笑顔の世界へ届けよう



と各学年の元気・笑顔いっぱいの演技が繰り広げられ、ホールを埋めつくしたお客さんから大きな拍手が贈られました。

【漢那小 与那嶺特派員】

2月3日(日)に平成24年度漢那小・幼の学芸会が村文化センターがらまんホールで行われました。

「漢那っ子力を合わせ笑顔の世界へと届けよう」の児童会テーマのもと、5年生の三線の幕開けから、幼稚園の「ダンスと獅子舞」・1年生の「空手とダンス」・2年生の「劇・かさこじぞう」・3年生の「創作太鼓とダンス」・4年生の「郷土劇・年神様」・6年生の「劇・鳥人飛び安里」

## 【宜野座中】

保育園では、子供の安全を常に気をつけて(宜野座保育園 職場体験)



1月21日に職場体験へ向けて、保護者に学ぶ座談会がありました。

講師のお父さん、お母さん方の話を聞くと、「生徒がとても真剣に聞いていてこちらがもっと話したい」という気持ちになったとのことです。

22日からの3日間は、各職場に分かれての職場体験学習をしました。

2年生の立場で、大人の働く姿を見て、また、実際に体験することにより、働くということがどういうことなのか、自分はどんな仕事につきたいのかを考えさせるよい機会となりました。

【宜野座中 石垣特派員】